

すぎはらじんじゃ きしんめん

杉原神社の鬼神面

市指定有形文化財
(工芸品)

婦中町浜子 1293
杉原神社所有



本面は「鬼神面」の一つで、下向きの眉や上目づかいの瞳、半開きの口、団子鼻などの表現から「悪尉（あくじょう）」と推定され、植毛の痕跡が残存していることが特徴です。

製作時期は、室町～安土桃山時代で、越中国で制作されたと推定され、大きさは縦 23cm、横 15cm、厚さ 8mm 以上となります。

使用方法は、神事に用いられた可能性が高く、かなり使い込まれた様子が見られますが、黒漆の色彩が残存するなど保存状態がほぼ良好で、工芸史上でも悪尉の形成過程を考える上での学術的な面でも貴重なものです。